8月20日 土曜日
昭和30年(西暦1955年)
内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
第3193号
発行所 内外タイムス社

天気予報
今晩 南のち北の風曇時々晴または俄雨。
明日 北のち南の風晴一時曇雷雨か俄雨。
【全国概況】太平洋の高気圧が本州南方海上を覆い気圧配置は再び夏型となって晴、気温も高目となった。

日出	5.03
日入	6.26
月出	7.26
月入	7.26
満潮	6.30 / 7.00
干潮	0.30 / 0.45

4版

日米会談の課題を検討
けさ関係閣僚懇談会

政府は重光外相、岸民主党幹事長の渡米にさいし、米国要路との会談の課題について思想統一を図るため、十九日午前九時五分から首相官邸で約一時間にわたり重光外相、一万田蔵相、石橋通産相、三木運輸相、砂田防衛庁長官、高碕企画庁長官、根本官房長官および岸幹事長が出席し関係閣僚懇談会を開いた。

まず重光、岸両氏から米側との会談の課題を提示し、関係閣僚と意見を交換した。外相は主として対米外交の基調を中心に日ソ交渉、東南アジア貿易、防衛計画などを説明し、米側の理解と協力を求める旨を明らかにした。特に防衛計画を前提とする三十一年度予算編成方針などを中心に日本の経済自立と防衛力増強の限界に重点をおき、その見地から防衛分担金の削減などにつき米国の協力を求める方針のようである。

また岸幹事長は重光外相の対米話合を側面的に援助する建前から、政局の見通しや国民の政治動向を中心に米政府要路や政界との話合を進める意向で、特に保守合同問題の見通しおよび保守勢力による政局安定を図った上で憲法を改正し、日本の自主防衛態勢を確立する旨を強調する考えを述べた。

よって関係閣僚も重光、岸両氏の渡米目的を了承し、出発までになお日米会談に必要な資料を整えて、重ねて懇談会を開き検討することになった。

結論持越す
閣議「臨時国会」など検討

政府は十九日閣議で自由党から十八日要求のあった臨時国会召集について田中内閣官房副長官から報告をうけ協議したが、今後民主党と連絡の上、十分検討することを申合せただけで結論を出さなかった。

国際通貨基金総会の代表代理に三氏

またこの日の閣議で九月中旬トルコのイスタンヴールで開かれる国際通貨基金総会に日本政府代表として出席する一万田蔵相の随行者(代表代理)に次の三氏を決めた。

駐米特命全権公使渡辺武、財務参事官鈴木源吾、日銀理事高梨壮夫

十九日の定例閣議は閣僚懇談会に引続き午前十時すぎから永田町の首相官邸で重光外相以下各閣僚出席(鳩山首相、花村法務、河野農林、川島国務各相欠席)して開かれた。まず重光外相から渡米目的、日比賠償について報告、日比賠償については外相渡米中も対日請求権問題を閣僚協議会で検討することとした。ついで石橋通産相から四日市など燃料廠処理問題を報告、これを了承、田中官房副長官から臨時国会召集について自由党から正式要求があったことを報告、最後に前日の次官会議で内定した政令など一般案件を正式に決め同十一時四十分散会。



厚生省保険局長に高田薬務局長

厚生省は久下保険局長の勇退にともなう局長級の異動を決定、十九日の閣議で川崎厚相から報告、了承を得たのち発令した。久下局長の後任には高田薬務局長があてられ太宰児童局長は総理府の社会保障制度審議会事務局長に転出した。

事実なら対応策
参院外務委 外相、韓国問題で言明

参院外務委員会は十九日午前十時四十五分開会、理事の選任を行なって一たん休憩、同十一時四十五分再開、重光外相に対する質問を行なった。

羽生三七氏(左社) 外相渡米の意図はなにか。

重光外相 私は二十三日に出発して九月八日に帰国する予定だが、その意図は日米の協力関係を促進し、日米全般の問題について意思の疎通を図ることである。しかし特別の交渉案件はない。ただアメリカの対外政策、とくに極東政策をよく聞いてみたい。また日本の希望である独立の完成についてアメリカの理解を得たい。中共問題についても政府の考えは変らない日ソ交渉については従来の説明範囲を出るような説明はしない。

梶原茂嘉氏(緑風) 最近日韓関係が悪化しているが、政府の考え方如何。

外相 日韓関係を正常化したいという気持は変らないが、最近の情勢には失望している。事実なら対応策を考えねばならないが差当っては日韓関係の悪化にはもってゆきたくない。

米、調停乗出しか
日韓関係の危機打開へ

【ワシントン十八日発UP=共同】米国は日韓関係の危機を打開するため、近く調停に乗り出す気配を示している。米官辺筋が十八日言明したところによると、米国務省はすでに日韓両国と接触し、紛争解決に尽力したいという意向を表明しているが、まだ正式に調停の申入れはしていない。

米韓協定違反
韓国の対日禁輸

【ワシントン十八日発UP=共同】米当局筋は十八日「韓国が対日貿易を禁止したことは、一九五四年の米韓援助協定に違反している」と語った。右協定によると、韓国は価格が最低であるならば、いかなる非共産国からも必要物資を購入するということになっている。この規定はとくに日本ということはうたっていないが、もともと米国が韓国に日本からも必要物資を購入させるために設けられたものである。また実際問題として日本から安く買える品物が少なくない。米国務省はこの問題について公式に声明することを避けているが、官辺筋ではおそらく米政府は問題解決のため韓国政府との交渉を開始するだろうと語っている。

韓国のデモ再燃

【京城十九日発UP=共同】朝鮮休戦中立国監視委員会共産国代表の韓国引揚げを叫んで韓国人約五百名が十九日未明群山の飛行場に押し寄せた。このうち約百名が三度門内に乱入したが、米空軍警備隊に消火ホースで追い出された。一方京城では十八日約四千五百名の韓国人がチェコ、ポーランド代表の韓国追い出しを叫びながら街頭行進と米大使館にデモ

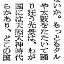
ジグザグコース
マンボの不思議

この間NHKの「話の泉」で、昔からある曲をマンボで演奏したら、解答者の答えられない曲が一、二あった。これだけなら別にふしぎでもないように聞えるが、その解答者の中には楽壇の元老堀内敬三氏、同じく音楽批評家の長老大田黒元雄氏と専門家がふたりもおり、しかも曲は通俗的なものだったから、いささかふしぎだということになる。

とにかくマンボというのはふしぎな音楽である。今までの音楽は管弦楽にしても独奏にしても静かに聞くに適したものであった。悲しみも、喜びも、怒りも、ひとびとの心を奥底からゆるがすものと感じられたものである。その感動を現わすにはせいぜい首や足を動かすくらいで眼をつぶってしまう聴衆まであり、ヘーイなどといおうものなら、つまみ出されるか、軽蔑されるに違いなかった。

ところがマンボは正反対だ。これは静かに味わうことはできない。心の奥底へ行く前に官能につき当ってこれを刺激しジッとしておられない気持にさせる。そこでヘーイ、マンボと踊り出すというシカケになる。いそがしい音楽である。

マンボというのは外国のある天才的音楽家が、従来のリズム楽器でメロディを奏することを発明した新しい形式だそうだが、堀内、大田黒両先生にはこの形式が適用しなかったわけだ。そこで考えられるのは、宗教に新興宗教があるように、マンボは新興音楽だということである。踊る宗教を含めての新興宗教を正統の宗教が認めないように、古典から近代音楽までの正統音楽?を学んだ両先生にも、マンボは音楽とは認められていないのではないか。もっともタルや太鼓をたたいて踊り狂う光景は、わが国には天照大神時代からあり、どこの国の原始時代にもあった。人間理性の最高の発展を示す原子力時代に原始音楽が流行するというのはダジャレみたいだが、とにかくどこかに狂いがありそうだ。「話の泉」の名誉ばん回のためにも両先生に研究してもらいたいものである。(良)



【写真は堀内敬三氏】

鯨油、罐詰の輸出増加希望
農相、西ドイツに

【ボン十八日発ロイター=共同】西独訪問中の河野農相は十八日ゾンネマン食糧次官と会談、鯨油、魚罐詰、ミカン罐詰の対独輸出増加を要望した。これに対し同次官は輸入には特に関心を持っており輸入割当も行なっているが、日本鯨油が割高なため輸入が進まない。魚罐詰も同様な理由から輸入が阻害されていると言明した。

大予算を用意
米、原子力平和利用に

【ジュネーヴ十八日発ロイター=共同】国際原子力会議に参加しているアンダーソン米議会合同原子力委員長は、十八日記者会見を行いつぎの諸点を明らかにした。

一、この会議は大変有益な会議であった。この種の会議は適当な期間を置いてくり返し開催されるべきである。

一、インドのバーバ博士が水爆エネルギーは二十年以内に平和目的に利用されようと予言したが、私はもう少し長い期間を考えている。といって二十年説が見当を外れているというわけではない。

米議会合同原子力委員会は、水爆エネルギー平和利用計画に大きな予算を割当てる用意がある。現在すでに原子力平和利用関係の予算は増加し原子兵器関係の予算は低下しつつある。

内外抄

日韓関係は決裂状態になったと韓国側で声明。自分でこわして壊われたもないもんだ。

◇

外相が野党に渡米のあいさつ回りやら、外務委で説明やらご苦労なこと。行くのがいやにならぬか。

◇

平事件、騒乱罪にはならないで八部まで無罪となる。「近ごろの裁判は判っとる」そうな。

◇

野坂第一書記もでき上る。「ソ同盟同志、この上お手本と違う点があったら教えて下さい」

◇

大学生の健康保険にやっと目鼻がついたは結構。ただ厚生省では足が出るだけが心配の種。

ないがい川柳 吉田机司選

欠席の顔もまじえて練習曲 杉並 田口 亘
蓄物の薬屋扇風器がうなり 市川 板橋 美夫
名作を撮ってスターは離婚する 千代田 南 渡波
内職は疲れる程に報われず 横浜 市野 三七
ナイターをだしに女房の目をかすめ 葛飾 枯すゝき
デザイナー衛漢を誘うように裁ち 品川 鵬 牛
【賞】まゝごとの父も母には使われる 文京 木村いつ秋

市況 もどり足

一両日来の売物一巡かたがた大証券の優良株買が再開されたのをきっかけに市況は再び堅調に転じ、後半にかけて戻り足をたどった。特定株は人気低調化してほとんど小口商内に終始したが、環境の良化から東海上の二円高をはじめ概して強含み。雑株は部分的には利食に小安いものも散見されたが、石油、非鉄金属株に山一、野村のまとまった買物が入って軒並二―六円方上進したのを中心に石炭、化学、食品、電機、商社株の一角にも物色買が見られて小締るもの多く全般は小確り商状。

▽高い株=日鉄鉱八円、興亜油、三菱電六円、昭石、第一工業、日炭、三洋電、白木屋、明商五円、丸善油、日石、藤沢薬、三井金、志村化工、合同油四円

東京株式仲値
□新株落△配当落(19日前場終値)

特定銘柄	円						
東海上	272	信越化	84	倉レ	100	小西六	127
郵船	68	東高圧	134	旭化成	364	カボン	45
新三菱	86	昭電工	99	山陽パ	116	三井物	129
日清紡	262	日本曹	83	日本パ	113	第一物	111
味の素	278	旭電化	73	国策パ	123	白木屋	225
三越	272	三菱造	90	東北パ	134	高島屋	92
三菱地	493	三井造	119	大東紡	105	日活	67
平和不	192	三菱重	66	商船	49	松竹	212
三井金	122	石川島	96	三井船	55	東宝	—
三菱金	101	[illegible]工	128	飯野海	53	大映	193
日鉱	96	東洋ベ	114	西武	361	日本粉	139
住友金	106	日立造	54	藤田興	218	日清粉	164
三菱鉱	47	浦賀	55	東京ガ	72	日本ビ	164
古河鉱	72	日平	19	東電	557	朝日ビ	183
同和鉱	128	古河電	70	日銀	—	キリン	200
住友炭	57	日立製	78	東銀	59	宝酒造	106
三井山	62	東芝	76	三井銀	—	台糖	262
北海炭	60	三菱電	92	富士銀	87	明糖	130
東邦亜	68	小松	54	日証金	93	甜菜糖	135
帝石	80	日本光	137	安田火	119	野田醤	198
日石	117	キヤノ	150	大正海	101	森永	300
昭和石	128	東京光	35	住友海	94	明菓	185
東燃	137	東洋紡	145	千代田	83	日水産	87
三菱石	137	鐘紡	123	鋼管	80	昭和産	105
大協石	135	富士紡	112	日製鋼	72	東洋糖	83
日東化	85	大日紡	84	八幡鉄	59	合同酒	132
日産化	77	日東紡	58	富士鉄	55	三楽	107
三菱化	95	片倉	39	神戸鋼	58	大阪糖	168
三井化	118	東邦レ	113	日特鋼	123	王子紙	220
協和醗	121	帝麻	48	日軽金	198	十条紙	237
東合成	128	中織	50	日金工	62	本州紙	92
三共薬	169	帝人	143	日セメ	148	三菱紙	92
		東洋レ	179	磐城セ	263	北越紙	60
		三菱レ	131	小野田	89	三井不	801
				横浜ゴ	156	三井倉	84
				旭硝子	150	渋沢倉	80
				富士写	140	東洋埠	—

粋人辞典
証城寺後日譚
宮尾しげを

千葉県木更津の証城寺の狸塚の供養会が盛大に行われたことがあった。何代目かの和尚が粋人で、三味線を巧みに奏するので、町の若い者が忍んで習いに来ていたのを、狸が真似て、腹鼓ならで腹三味線をやって、皮をやぶり死んでしまったので、可哀想に思った和尚さんが葬ってやったのが狸塚だということになっている。

どうも昔の和尚が三味線を、寺で弾くのは眉つばだ。粋な坊さんといえばそれまでだがこれじゃ道楽和尚といわれてしまう。私はもう少し違った伝説を、かつて聞いていたが、伝説は時代と共に変ってくるものらしい。

野口雨情氏が作詞した「証城寺の狸」なる童謡が発表されると間もなく、「狸寺はこちらですか」「狸のいたのは何処ですか」「和尚さんは狸と話が出来るんですってね、狸語ってどんな発音をするのですか」「狸の皮を見せて下さい」などと毎日のように、寺をたずねてくる人があったので、当時の和尚さんカンカンになって、「ふざけている、わしのような高僧を、狸と一緒にするなんて怪しからん」

と苦情書を、レコード会社へ送ったものだ。ところが苦情より世間の評判の方が高まって近所には狸せんべい、証城寺の狸餅、狸饅頭などという看板を出して、証城寺さまさま、狸さまさま有難やという商人が出て来た。すると檀家の連中も「和尚様、レコード会社にさからうのは損ですよ。仏縁あればこそ、あゝいう童謡が出来たのですから、嘘も方便、狸の塚を建てゝ、大いに証城寺の名を拡めた方が得ではありませんか、和尚さんも満更狸の縁がないともいえません。その腹の大きさは、腹鼓打つのには格好ですよ」「それではわしが狸と似てると申さるゝか、怪しからん」「お顔のことをいってるのじゃありません。まァまァ、私達におまかせなさい、悪いようには致しません」

てな話合いがあって、ちょうど童謡が出来てから三年目、寺の一隅に狸塚を建てた。



その落成式には、苦情書を貰った野口雨情作曲者の中山晋平の両先生をはじめ、レコード会社の連中が招待された。その席上、高僧であるといった和尚さんは「先生方のお蔭を持ちまして、当寺も全国的にご紹介して戴き有難い次第でございます。お礼に一つ狸の腹鼓をお聞かせ申します」と、やおら胸をひらき、ぺんぺん腹を突き出し、ポンポコポンと叩いたものである。これには苦情書を貰った先生方の方がびっくりした。

したがって証城寺から三味線を弾く道楽和尚を作り出すのは、どうかと思うが、しかし昔から坊さんは道楽者が多かったものらしいというのは、非常に謹厳そのものらしく装わねばならぬ職業でもあり、江戸時代には殊更その点はやかましく、女人禁制、なまぐさ物禁止の生活をしなければならないことになっていたものである。したがってその裏では反対生活が盛んに行われていた。何も坊さんだけが普通の人間の生活と飛び離れて、生きていくなんて、馬鹿馬鹿しいと思うのは、当り前で、無理もないことである。

それで坊主頭をそのまま使える医者にばけて、腰に木刀さして、盛んにお女郎買に行ったものである。木刀といっても、なかなか粋なつくりのもので、絵や歌を彫ったもの、蝶貝入りの漆塗りといったものもあり、中間下郎の差す木刀とはわけが違っていた。芝の増上寺一派の坊さんは品川がお得意だったりで、遠征の必要はなく、手近で間に合ったようだ。紀州の高野山へ行った時、山内の左奥の老杉茂る山道に遊所あり、信州善光寺裏には花柳界があった。野暮はいわないことである。ここでドンチャン騒ぎをして、好きな女性によろしく引導を渡したものだ。しかし本当に女性を遠ざけ、なまぐさ物を口にしない坊さんのいることも忘れてはならない。



珍果の珍味
パパイヤ
(み)(る)(だ)(け)(の)(珍)(味)

○…やゝ赤味がかった黄色いやわらかい肉―その肉の溝に径一分くらいの黒い種子がギッシリつまっている。みごとな形だが、特別に探して来たのではない。天然自然の形なのである。

もちろんカボチャではない。はじめての人はチーズの腐ったような匂いだというが、食い出すとやめられなくなる果物――パパイヤである。戦争中南方で食べたひとも多いだろうから、まんざら日本人と縁の遠いものではない。

○…冷蔵庫でひやしたのを、縦四つくらいに割り、タネを捨ててから、レモンの汁をかけ、スプーンですくって食う。独特の香りと、トロッとした舌ざわりとは、実際に食ってみないとわからない。消化をたすける力が強く、かたい牛肉などはパパイヤの皮の上に一晩おいてやわらかくする。デザートに最適というわけだ。熱帯の果物にしては淡白な味なので、毎食後食ってもあきない。

○…戦前は台湾産のが入ったが、いまは鹿児島県奄美大島と屋久島で栽培したものしかない。そのくせちょっと大きいの(冬瓜くらい)で千円もするから、南洋へでも行かぬ限り、あまり庶民とは縁がない。【写真は真二つにしたパパイヤ、下はその丸姿】

青春無宿 (102)
大林 清
下高原健二画

母の家(四)

「じゃ君ゆっくりして行くといいや、僕はちょっとまわるところもあるから」

塩田は気をきかせるつもりか、そういって門の外へ出ようとした。

「あら、いいじゃありませんか、どうぞごいっしょにお寄りになって下さい。お聞きになったかも知れませんが、あたくしこの宇田さんの幼友達なんですの。お兄さんなんてお呼びしているくらいですから、どうぞご心配なく」

兆子が商売女のような如才なさでひきとめた。

「僕も帰る」

次郎はどっちへともなくいったが、

「いいよ、俺に遠慮するなよ、明日になったらもう一度、神戸へ連絡して、その結果を君に知らせよう。ともかく車へ乗ってるよ」

塩田はそういい捨てると、後をも見ずにあるき出した。

「いいじゃないのあなたは」

兆子が素早く次郎の腕をとった。

「どうしてもお兄さんの耳へ入れておかなければならないことがあるのよ、ねえ、だから…」

「じゃここで聞こう」

「だって立ち話じゃ…」

自分の部屋の方へひき立てようとするが、次郎は根が生えたように動かなかった。

兆子はさすがに観念したらしく、

「例のヴァルマンたちのことなの、あの連中、とうとう帝国ホテルにもいられなくなったらしいわ。っていうのが、最近密輸の大きな仕事があるらしいのよ。そのとりっこでもとの仲間と命がけの競争になっているんだって。帝国ホテルにいたんじゃ命が危くなったんで、姿をくらましたらしいわ。その仕事で大きく儲けて、日本から高飛びするつもりなのよ」

次郎はなんとも答えなかったが、それがどうしたのかというように兆子を見た。

「あなたに関係のないことだと思ったら大ちがいよ、あの連中はこんどこそ、本気にあなたを利用する気になっているんだから。その仕事ってのは、なんの密輸だかよく知らないけれど、相当資本がいるらしいの。それでいつか、ほらあなたがナイト・クラブで会った大反野って男、あれをたぶらかして、日月教からお金を引っ張り出そうとしているんだわ。大反野の方もヴァルマンたちの素性を知っているのかも知れないけど、それは頬かむりして、ヴェトナムの反共運動に義捐金を出すって建前なの。だけど、それには日本人で信用のある人の裏書がなけりゃ、信者を納得させられないって訳。そこでヴァルマンたちは、あなたに利用価値を見出したの。つまりあなたのお父様を反共運動の後援者だか、黒幕だかに仕立てるんだわ」

兆子がそこまで話した時、外で自動車の走り出す気配がした。

次郎はあわてて兆子の手をふりきり、門の外へ出てみた。

「おいッ、塩田!」

大声に呼んだが、塩田を乗せた車は、赤い信号燈を点滅させながら、角をまがって行ってしまった。

風流世界譚

……(日本)……

「いいところへ来てくれた。一度あんたに聞こうと思ってたんだよ」「ふん、また若返りの話かね」「いやいや、若返りどころか、とんだ発見をしちゃってね」「なんだい？」「この間、銭湯でここに白毛がまじってるのを見つけたんだよ。ガッカリしたね」「ふーん、やっぱり年だろうな」「おいおいそうカンタンに片づけるなよ。あんただってあるかもしらんぞ」「いや、俺は禿げるタチだから白毛はまだ〳〵だ」「そうすると頭みたいにうすくなってるのかね？」「とんでもない、若い頃と同じだよ」「そうか、ワシばかりどうして髪の毛は黒いのに逆順になったんだろうな」「そりゃつまり、普通の人は頭をつかうから頭から白くなるんだけど、君は別の方をつかいすぎたからじゃないか」「バカなことをいうな。女房一人で浮気もせずに通してきたこのワシが、普通の人よりつかいすぎたなんて」「だからだよ。独りじめにして、ただの一度も親友にさえ貸してくれなかったバチだよ」

濡れ衣を着せられた人妻と少年の心中事件

中学生が人妻と心中　川崎の旅館で苦悶中を発見

二十四歳の人妻と十四歳の少年が邪恋の清算心中をした―これは去る十四日川崎市宮本町のはせ川旅館で起きた事件だったが…そしてこのまま二人が天国に昇れば永久に心中の名をかぶせられたであろうに、幸い生きかえった二人の口から「心中などとはとんでもない」という声が出てきた。二人の死は偶然の一致に過ぎなかっただけで、心中とはとんだ濡れ衣だった。つまり濡れ衣を着た〝心中事件〟とはこうである。【写真は誤解された報道記事】

運命のいたずらから重なり合った〝癖〟

抱き合ったのは苦し紛れ

○…二十四歳の人妻は足立区本木町一の九九三新聞販売店主林一夫さんの妻世紀子さんで、十四歳の少年は同店の住込店員で中学二年生の遠藤好明君＝仮名＝。遠藤君の父親は去る二月二十八日まで同店主だったが、集金した新聞代金を使い込んで夜逃げ同様に逃げ出し、その後釜に林さん一家が入った。林さんは通学中の好明君を引きとって配達員にした。さて好明君は体格もいい方で、朝から晩まで実によく働く真面目な少年だが、この好明君には悪いクセが一つあった。それは集金を使い込むことで、これまで一万円内外は使い込んだものらしい。

去る十三日も「使っちゃいけないよ」と林さんに注意されて集金に出たが、集金した二千円ほどからスマートボールなどでまたちょっと使い込んでしまった。「家へ帰れば叱られる」と好明君は西新井駅付近で夕方までブラ〳〵していた。

全く違う家出事情

○…ちょうどこのころ林さん宅では、酒好きの林さんがウィスキーをしたたか飲んで帰宅、細君の世紀子さんに当り散らしていた。「お酒ばっかり飲んで…」世紀子さんの口答えにカッとなった林さんは「出ていけ」と世紀子さんにグラスを投げつけた。世紀子さんは怖しくなって家を出たものの、さて行先もなく、ブラ〳〵西新井駅に向った。

駅前で出会う　止むなく旅館へ

○…行先なしの世紀子さんと好明君は駅前でばったり会った。「それじゃ奥さん、僕の叔父が川崎にいるからそこへ行きましょう」こうして二人は川崎市桜本町の叔父の家に来たが、狭いところに二人も泊るわけにもゆかず、宮本町のはせ川旅館に止宿した。好明君には使い込み、林さんに酒乱とそれぞれクセはあるが、世紀子さんにもクセがあった。ノイローゼ気味で夫と喧嘩をすると「死ぬ死ぬ」とプロバリンをのむクセだった。当時も世紀子さんのクセが持上った。一方好明君も行先はなし金は無くなる。この先どうしたらいいのだろうと思案に暮れていた。「ああ 生きるのが 厭になった」世紀子さんが用意のプロバリンをのんだとき、好明君も死を覚悟して「万年筆は妹へあげて下さい」と遺書を書いた。苦しみ出したとき、抱き合った方が楽だった。愛情に飢えていた好明君は世紀子さんの胸から母親の匂いを嗅いだ。

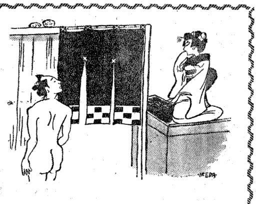
二人ともケロリ

○…生きかえった世紀子さんは駈けつけた夫に助けられて帰宅、なにもなかったように夫と共にチョウチョウナン〳〵と暮している。また好明君は叔父に引きとられて、近く京都にいる父親の許へ行くらしい。

いまはむかし　線陰艶話 ⑨

三田台町の貞女塚

田井真孫



「オイ。貞女なんて言葉が今でも日本にあったのかい？」「あれは漢字制限で、使ってはいけないことになったんだわ」

やがては完全な死語になっちまうだろうと思うけど、三田の貞女塚があれほど有名になったところを見ると、昔だって貞女は珍しかったに違いない。あちらにも、こちらにも貞女がいるというのなら、誰も貞女塚など建てないし、建てたところで有名になるはずがない。

明ければ元禄元年になるという貞享四年の初秋である。高輪の村田角右衛門が、冷ヤッコを食って腸チフスで死んだ。妻のお貞は中央区湊町の伊勢屋の娘で、嫁に来てから一年と八ヵ月。若いし、美人だし、子供もないことだから、シュウトやシュウトメは気をきかして、「好きな男でもあれば、遠慮なく再縁するがよい」

お貞はびっくりして、「滅相もございません。私は一生、未亡人で…」などと、痩せ我慢をはるものではない。当て※

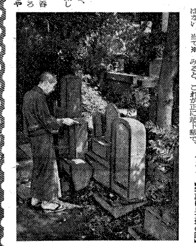
番台娘と〝絶品〟

※がないなら、わしたちで探してやろうか」独りぎめに呑みこんで、いろいろと世話をやく。お貞はもとらず、断固としてハンストを続けること四十九日、ついに夫のあとを追って絶食死をとげたというのであるが…。

ところで従来の研究では、お貞さんが何故それほどまでに角右衛門を慕ったかという肝心な心理解剖がどうしても判らなかった。しかるにその後の研究によると、お貞さんの実家はどうも銭湯だったらしいのである。番板娘のお貞さんは番台から毎日、男湯をにらんで比較研究に余念がなかった。

さて角右衛門クンと結婚してみると、これが正に超ド級で、世間にちょっと類がない。お貞さんは十分にたんのうしたが、急に先立たれてみると、そこは人情である。世界一の美味を味わうと、まずい料理で折角のあとあじを台なしにしたくない。いっそのこと、舌の先に、甘酒の味を残したまゝで…。

とにかく世間は感動して、港区三田台町の実相寺に貞女塚を築いたが、その後三百年、だんだん土がくずれてしまった。「この木の根元が、確か、塚の跡だと思うのですが…」と、実相寺の和尚さんは指差しするのである。



【写真は貞女塚の跡】

モダン歳々記

狂恋の鬼熊

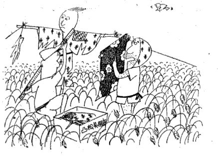
大正十五年八月二十日早暁、千葉県香取郡久賀沼村出沼の馬車引出淵熊次郎(三五)は情婦吉沢けい(三[illegible]せに情夫が出来たのを憤り、これを脅迫し、そのため懲役三ヵ月(執行猶予三年)に処せられたのを恨み、けいの情夫菅沢賢松(三五)をコン棒で乱打して殺し、恐喝事件に関係していた菅沢種雄方に放火し、駐在所の巡査の剣を盗み、これを持ってけいの雇主先岩井長松(五三)方に至り、長松とけいを斬殺し、さらに彼を捕えようとした山越刑事を斬って裏山へ逃げこんだ。

これが鬼熊事件として流行歌にまで歌われた事件で、〝へあゝ執念の呪わしや、恋には妻も子も捨てゝ、止む由もなき復讐の、名も恐ろしや鬼熊と、噂も久し一ヵ月空をかけるか地に伏すか、出沼の里の空暗く、人の心の騒がしや…〟の歌の通り、彼は警官隊や消防組の山狩りの間を縫い、更に警戒中の河野巡査を斬殺したりして、逃走以来四十日も山野を逃げ回った。彼がなかなか捕らなかったのは村民の援助もあったらしく、遂に九月三十日、自家の墓地で自殺しているのを発見された。凶暴さに人情が絡んでいるところは浪花節的面白さがあったのである。(鮭)

新人まんが　投稿歓迎

スミ書き　構想自由　なるべく時事を織り込んだもの　締切日なし　本社編集局「マンガ係」宛　裏面に住所氏名及び題名を明記のこと　採用の分には薄謝を差上げます

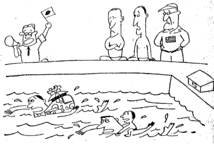




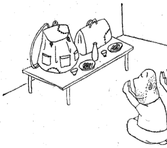
豊作景気　有吉まこと
「この柄でパリッとしたのを仕立ててくんろ…」



陽やけ余聞　織井いずる



特別レース　避難型　白吉辰三



カツギ屋十周年記念日　さかま・しろう



商魂　近藤一朗
「先生、患者さんです」

東海毒婦伝　青とかげ (43)

野沢純　土端一美画

みじか夜(十三)

いかに暗闇の中とはいえ、たとえ一度でも肌身を許した相手の男を、間違うような筈はない。まして、早瀬のほかは、男を知らないおりうである。

闇の中を、無言で抱きすくめて来る男を、おりうはとっさに早瀬ではない―と直感したのだ。

次の瞬間、おりうは夢中で、男の腕を突き放しざま、小走りに襖をサッと開け放った。

とたんに廊下先から、末ひろがりに射し込む外光―その明りの中に浮び上ったのは、果して早瀬ではなかった。町人髷の与次郎だったのである。

思わずハッとして、長襦袢のまま立ちすくむおりうに向って、与次郎はふてぶてしく、にやりと笑った。

「おりうちゃん―今の(早瀬さま)はよかったなァ。おかげではっきり様子が知れたぜ」

「……」

「まァさ、そう驚かなくたっていいてことよ。せっかく縋りついた相手が、早瀬でなくてお気の毒みてえなもの丶ようだが、考えても見ねえ。相手は武士だぜ。所詮は添われる仲じゃァねえとは気がつかねえかね？」

「……」

「おめえは、男にいたずらされてるだけだ。ところで俺は、いたずらじゃァねえ。いずれは近々尾張屋の、婿になるこの俺だ、娘のおめえを抱いたとて、かくべつ何の不思議もあるめえ？ 世間が聞いても、当りめえだというにきまっているぜ」



「……」

「ゆく〳〵は、婿で亭主になる俺が、今日のところは、何にも云わずに黙るとしよう。いや、そればかりじゃァねえ。今までの事も、目をつぶろう。おめえと早瀬の間に、これまでどんな事があったにしても、さらりと水に流すとしよう。その代り、今日は俺に抱かれるんだぜ。身をまかせるんだぜ。婿が云うんだ。文句はあるめえ？」

云いながら、じわり〳〵と寄って来る。それだけ、おりうは後ろへさがる。終始無言でいるおりうの胸に、

(計られた！)

という口惜しさが、怒りと共に湧き立っていた。

手紙も偽、誘いも偽―すべてが偽であったのだ。

いずれはお直の指金であろう。只一つ、おりうの腑におちないのは、早瀬とたった二人で逢った此処を、どうして知って嗅ぎつけたか―ということである。

いつぞやの夕まぐれ早瀬と二人で出て行く処を、筋向いの二階から、お直と番頭島蔵に、覗きおろされていたとは、夢にも知らないおりうである。しかも、女中まで含めて雇った。どうりで知らない顔だった。まんまと芝居を打たれたのだ。

おりうは終始無言のまゝ、与次郎を睨んだ。

(誰がそんな男に、身をまかせるか―)

という、嫌悪と怒りがこめられていた。

(どうで女が拒むのは、初手のうちだけ。ぎァとなりゃァこっちのもの。形の上ではっきりと、無理往生にこの場でカタはつけてしまえ)

といわんばかりな不敵な笑いで、与次郎はじり〳〵と更に迫った。表へ逃げ出そうにも、このなりである。

与次郎の手が近づいて、おりうの体に触れようとした時、一歩さがったおりうの右手に、いつしか銀の平打が、キラリと光って逆手にしっかりと握られていた。

あすの運勢　＝八月二十日＝

高島象山

▲一月生―何事も急変し不用意の為め迷惑災禍にあい易い外出注意
▲二月生―堅実にして一應に努力すれば予想以上の効果あり旅行吉
▲三月生―物事に自信と権信を失い不安を抱いて自ら失敗を招く也
▲四月生―気長きは成功し気短きは失敗あり落ち着いて静なるは吉
▲五月生―物事に力を入れて努力すれば平穏の内に有利に至るなり
▲六月生―周囲から邪魔が起りて思い叶わず失敗あり控え目によし
▲七月生―運気衰退して収縮し活動柔弱に陥り或は他動的に災あり
▲八月生―政策に拘れず臨機應変の態度に進めば有利にして効あり
▲九月生―気運沈んで高慢を生じ事を乱し信を失う損失迷惑有易し
▲十月生―環境の情勢を阻抑して失態を生じ或は自己を過信し失敗
▲十一月生―何事も多少の苦労は起るも辛抱すれば努力効を奏す也
▲十二月生―何事も我意頑情から悪評を受け人気を失し失望失敗有

ラジオとテレビ

19日(金)

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷ジャンヴァルジアン物語 25 新諸国物語「オテナの塔」	05 英語会話◇きょうの市況 30 受信機講座 富村正春 40 やさしい科学 相島敏夫	10 東西こぼれ話 高野アナ 15 スイート・コンサート 25 私が買いましょう(増井)	00 劇「少年宮本武蔵」 10 「すずらん太郎」 25 バンド・タイム	00 ポツポちゃん物語 15 少年探偵団 真杉和夫他 30 夫婦善哉(ゲーム)
7	15 録音ニュース 30 歌の展覧会 藤山一郎 臼井正明 藤原義江 近江俊郎 中村哲 宮城まり子	00 名曲鑑賞 伝説曲「キキモラ」リヤードフ作曲ほか 30 滅びゆく民族「ジプシー」岸辺成雄	10 録音ニュース 20 唄ごよみ 市丸 30 エンゼル・タイム 有島一郎 木下華声 川田孝子	00 録音ニュース 10 新童謡歳時記 サトウ他 30 痴楽お笑い大学 柳亭痴楽 〆子 和子 若原一郎	00 ラジオ夕刊(耳の新聞) 20 花のステージ 佐藤昭次 30 家族ゲーム 千葉信男 河井坊茶 矢野アナ
8	00 落語二題❶あくび指南❷今戸の狐 古今亭志ん生 40 日本の町「輪島市・石川県」地元連中	05 座談会「原子力平和利用会議をめぐつて」都築正男 安芸皎一 駒形作次 田付景一(ジユネーヴにて)	00 おはこ大学 内海突破 灰田勝彦 30 歌のカーニバル 高島忠夫 星野みよ子 小坂一也	00 歌謡学校 三浦洸一 安田忠積 藤村一平ほか 30 のど自慢二つの歌 阿里道子 三好一義 豊寿ほか	00 東西お笑い他流試合 桂右女助 森光子 村上アナ 30 ホームラン人生 雁玉 十郎 赤木春恵 伊東亮英
9	05 ニュース解説 館野守男 15 劇「越中おはら節」万代峰子 高森和子 石浜祐次郎 三木美智子ほか	00 ❶偉大なる芸術家の思い出 チヤイコフスキー作曲 ❷提琴とチエロのためのパツサカリア 井上頼豊ほか	10 こだまは唄う 東京キューバン・ボーイズ 30 劇「ガラスの青春」有馬稲子 芥川比呂志ほか	00 歌謡曲 田端義夫 菊池章子 デイツク・ミネほか 30 落語❶ぬけうら 三笑亭夢楽❷たぬき 鈴々舎馬風	00 浪曲玉手箱「芸に生きる・地の巻」富士月子 30 私のヒツト・ソング 生田恵子 淡谷のり子ほか
10	15 おかめ八目 高橋義孝 楠谷繁雄 斎藤正躬 40 納涼お国めぐり 大分他	00 ❶初級国語 鳥山榛名❷上級解析 山崎三郎 45 気象通報	00 きょうのニュースから 15 唄の四季 春日とよ寿 30 ミュージツクアラベスク	00 大学受験夏季実力練成講座 和文英訳 JBハリス 30 解析(I)戸田清	00 劇「南無三宝」本郷秀雄 35 商売繁昌 長岡国義ほか 50 国際経済の動き木内信胤
11	10 世界をつなぐ 20 随筆「夜番」今東光	05 実地診療上注意すべき点 北村包彦 安田利顕	10 安楽椅子「欧米の夏」沢田廉三 藤山愛一郎ほか	00 劇「電話と電報と幽霊と」 30 夜のラテン・リズム	00 スポーツ・カレンダー 10 録音構成「事件の十年」

テレビ

★NHK★ ◆6・00 歌のスケツチブツク ◆6・30 「ダムの誕生」野瀬正儀 ◆6・50 ニュース ◆7・10 テレビ映画劇場「妻と女記者」伊豆肇 山根寿子 米倉一朗ほか ◆9・00 ニュース◆9・15 ニュースの焦点

★NTV★ ◆6・00 どんぐり日記◆6・15「天然色写真」◆6・35 劇「ドラゴンの秘密」◆7・30 シルエツト・クイズ ◆8・00「自分の穴の中で」便り◆8・10 映画「母子鳩」(後編)◆9・05「蟲先生」

★KR★ ◆6・00 松田トシシヨウ◆6・20 漫画映画◆7・00 コメデイ「キリコさん」中原早苗 田中明夫他◆7・30 プロボクシングチヤンピオンスカウトリーグ「伊藤剛―北原功雄」「山林秀人―筐崎義弘」ほか

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 柿内三郎	7・30 アメリカの現代文学	8・20 ラジオ・スケツチ	8・25 おしやべりレデイ	8・00 劇「サザエさん」
8・05 名演奏家の時間	8・00 教養文芸 佐藤佐太郎	9・45 奥様への十五分	9・30 劇「青春のあるところ」	9・00 連続劇「お笑い一家」
8・30 喧嘩の手打 前田雀郎	8・30 歌劇「ボリスゴドノフ」	10・10 名作アルバム「夜の靴」	10・40 劇「君ひとすじに」	10・00 やりくりチヨ子さん
9・15 主婦日記 村上透	9・00 第3回国民皆泳大会	11・35 音楽のスーツケース	11・35 連続劇「東京の人」	10・45 劇「自分で造つた館」
10・05 けさの話題小秋元隆一	10・00 植物の不思議正善達三	12・15 落語「道灌」小さん	1・15 音楽の花束 島倉ほか	11・00 連続劇「悦ちやん」
11・15 続・赤毛のアン	11・00 手紡ぎ車の国「印度」	1・25 講談「大菩薩峠」如燕	2・00 座談会「録音構成」	12・00 金語楼新作ホール

衣かえ日共　裸かにすれば

中共から多額の金塊
第一書記の手土産
實権握る志田、宮本両氏

[illegible]



宮本顕治氏　野坂参三氏　志田重男氏

〇…新しい背広におろしたてと思われる紺のニュースタイルで野坂、紺野、志田の三幹部が去る十一日揃ってデビューした時、捜査当局はあの血色といいスタイルといい、内地でもぐり回っていたのではない、徳球と一緒に中共に渡ってのんびりしていたからだと看破している。それを裏書するように最近中共と日共の連絡がとくに緊密だといわれ、徳田球一氏の葬儀お礼の電報でも、ソ連へは形式的であったが中共には全くてい重を極めている。これは野坂氏が一九四〇年ソ連から華北に赴き五年間毛沢東と行動を共にした個人的接触が政治面へも実現されつつあるとの見方が強く、野坂参三氏も「日本と中共は強い文化的経済的結びつきによってつながっている」とか「日本が今後成長するためには中共との間に緊密なる兄弟関係…」といいふらしている。こうした宣伝の影には多額な金塊が野坂、毛沢東ラインにより中共から日共へとの噂も飛び、以上のことが野坂氏を第一書記決定へ有利に運ばせたとみられている。

〇…一方昭和二十五年のコミンフォルム批判以来党内が主流派と国際派に割れたがこのほど北京の指令で和解することになり、今度の六全協開催も党内抗争に終止符を打ったというが、党内統一にはまだ難関があるようだ。現在党中央部の勢力比率は国際派と主流派は七・三の割合といわれ国際派が圧倒的に多い。この中心人物は北京の指令のあるまで主流派に対抗していた国際派の宮本顕治氏でその勢力は党とシンパの文化人および全学連新日本文学の連中であった。これに反し志田重男氏の方は五年余の非合法闘争で培った下部の地区委員長クラスと党オルグ団の第一線の活動家で占められ、志田氏は地下組織の実権者であり革命党としての筋金入りを掌握しているため宮本氏の理論をもてあそぶインテリ層よりは強いという評判だ。六全協の人事で中央の実権を掌握する中央委員常任幹事会のメンバーには【国際派】志賀義雄、宮本顕治、袴田里見【主流派】野坂参三、紺野与次郎、志田重男、西沢隆二の各氏と決定したが当時は主流派は名前だけで一名もまだ合法面に登場しなかった。これでは中央は完全に国際派に牛耳られると去る十一日の六全協記念講演会に野坂、志田、紺野の三氏が現われ勢力均衡に出たといわれる見方もある。

〇…このように国際派と主流派の動向は現状では微妙な動きを見せているが、これらに対しこんど第一書記になった野坂氏の動向はどうか―野坂氏は戦争直後クレムリンから徳球式運動を是正する指令を受けてきたが、いつの間にか徳球追随になってしまった。このような性格の同氏は自分も「私はマネジャーです。よろしく」といっているように今後志田と宮本の両書記局員に或る程度操られるのではないかとの見方が強いようだ。



ロケット娘出現　もうすぐ宇宙旅行が始まる。月に向けて夢のような旅に出発する女性は一つのタイプをもつだろう。たとえばこのフイルム・スターのマミー・ヴァン・ドーレ　のように、宇宙型あるいはロケット娘の出現も必至である。(ハリウッド発UP―サン)

素敵！月の光で水泳



〇…あゝいゝ気持、とっても。わたしね、水泳が大好きなの。青山学院時代からよく泳いでいたのよ。テニス、スキーなんかも好きだけど、夏は何といっても水泳に限るわね。きゅーッと胸がしめつけられるような爽快な気持。でも泳ぐのは大てい夜なの。えっ、おしゃれさんだって？　あら、ひどいわ。陽に焼けるのが嫌いだからじゃないのよ。

〇…とってもお仕事が忙しいでしょ。東京にいるのは月のうち半分ぐらいだし、昼間はお仕事だからわたしのフリーな時間は夜ってわけ。それでもっぱらこの神宮プールにきて泳ぐのよ。ええ、夜はあまり人が多くないから安心してゆっくり泳げるし、月の光が黒い水面に輝いてる中をパチャパチャやっているとジャングルの中の川で泳ぎ回ってるような錯覚がするでしょ。素敵じゃない？

〇…うん、わたしが一番惹かれるのは野性的な魅力ね。男性だって野性味があって渋い感じのする人が好き。例えばジョン・ウェインみたいな人。健康で五ツぐらい年の上の人がいゝな。俳優さんは嫌よ。どうしてって…そうね、あまり知りすぎているからかも知れないわね。でもね、私ね、ほんとうはまだ恋愛したことないからわからない。誰か素敵な人いないかしら。ウフフフ…(と父親の辰巳に似た切れ長な大きな瞳をキラキラさせてニッコリ。因みに彼女は身長一㍍五七㌢、体重四六㌔、ミス鎌倉七人娘に選ばれたことのある均整のとれた美人。念のため)

【写真は神宮プールにて】

…新倉美子さん…(ジャズシンガー)

脳炎続発、さらに27名

都内の日本脳炎は十八日中に更に目黒区東町一三運転手石井喜男さん次男健ちゃん(七つ)ら二十七名の疑似患者が発生、患者合計は三百名となった。うち死亡は六十三名。

偽造ドル軍票使い11名検挙

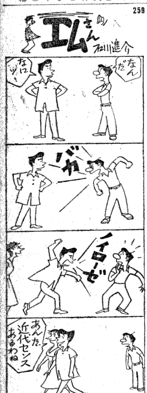
蒲田署は十八日夜までに世田谷区池尻町五二〇駐留軍要員鶴見忠行(三四)ら十一名を偽造外国通貨取得行使の疑いで検挙した。調べでは鶴見らは昨年末広島県呉市でクリスマス目当てに一稼ぎしようと、杉並区高円寺二の四一五無職岡本清(三八)ら十七名から七万ドルを偽造した米駐留軍軍票五十万ドルを手に入れ、その内の二十ドル(六十四万円)をさる二月二十三日仲間の港区麻布笄町四建築設計業村田道一(三三)に頼んで換円したもの。これで昨年暮から呉市を中心に騒がれた米軍票偽造団の一味は、さる二月の手入れで七名を検挙したのに次いでこれで一網打尽となった。

夜道で女中襲わる

十九日午前零時五十分ごろ中野区沼袋六二先で帰宅途中の新宿区歌舞伎町八六一料亭女中小出静子さん(三四)は後からつけて来た二十七八歳と三十歳ぐらいの二人づれの男にいきなり顔面を殴られて突倒され、現金七百円在中のビニール製手提鞄を強奪されたと野方署に届出た。

全日本大学野球選手権開幕

大学の王座をかけた第四回全日本大学野球選手権大会は十九日神宮球場で開幕した。午前九時半、前年度優勝の明大を先頭に参加十校の選手が入場ののち開会式に移り、明大土井主将から優勝杯返還、藤田大会委員長のあいさつ西南学院大都築主将の力強い選手宣誓で式を閉じた。つゞいて同十時半から北海学園対西南学院大の第一戦で四日間にわたる熱戦の幕を切って落した。



保釈中に"お礼参り"
中野のダニ16名検挙



(上)から清水幸一、主犯宮川富士夫、阿部敬一、高松鶴

中野署では十九日朝までに保釈出所中にもかかわらず国電中野駅前を中心に中野区内の盛り場、商店街などで"お礼参り"やたかり脅し数十件を働いていた街のダニ「がん坊一家」の主犯中野区本町通四の三八がん坊こと前科三犯清水幸一(二六)同区城山町三三けい坊こと阿部敬一(三〇)同区本町通五の二八前科二犯矢崎幸(三八)住所不定無職前科三犯宮川富士夫(二四)同前科一犯高田こと朝鮮人高松鶴(二三)ら朝鮮人一名、少年二名を交える計十六名を暴行傷害、傷害致死、恐喝脅迫、同未遂などの疑いでそれぞれ検挙した。

調べでは主犯の清水をはじめ一味は昨年十月警視庁の暴力団一斉手入れで中野署に検挙されたが、清水がさる三月十八日保釈出所したのを初めほとんど本年三月ごろ保釈や起訴猶予で出所再び元の地盤である国電中野駅周辺の盛り場に巣食って依然ゆすりたかりなど"街のダニ"ぶりを発揮していた。

同署の調べによると保釈後の一味の犯行は去月十七日夜中野区本町通四丁目町会「とも若会」＝責任者秋元邦男氏＝で主催した同町会の盆踊りのさい中に一味の矢崎、宮川らが押しかけ「酒をのませろ　俺たちが踊りに参加してもっと愉快にしてやる」といんねんをつけ断られると約二十分後十数名でタクシー三台に分乗、同事務所に棍棒を持って殴りこみ事務所をめちゃめちゃにした上い合せた同町四の一〇大工山口光弘さん(二四)ら二十数名に全治一週間―二週間の重軽傷を負わせて逃走した。またさる一日夜清水、宮川ら五人は中野区駅前町のHパチンコ店に乗込み店主の太田新作さん(四〇)＝仮名＝を事務室に押しこめ「この前捕ったのはお前のおかげだ、バラバラにしてやる。いやなら金を出せ」と三時間にわたって太田さんを脅しあげ現金二万円を要求した。ほか中野区内のこの盛り場商店街などで同様なお礼参りやゆすり、たかり数十件を働いていたもの。

なお検挙のいと口は去月二十六日午前三時ごろ国電中野駅前で中野区駅前町七菓子屋店主高橋和平さん(三八)が同区江古田町三の一二〇五うなぎ屋斎田静夫(四〇)と酒を飲んでいた際、清水が店の前を通ったので斎田が「中野のダニが通る」といったところからけんかとなり、清水に刺されて怒った斎田が清水と間違えて高橋さんを刺し殺した"人違い殺人"事件がきっかけとなり地元の要望も加わってこの一斉検挙となったもの。

暴れ込んで斬る
女房をとられたと恨み

【立川発】十八日午後十時ごろ昭島市中神町一二五六人夫斎藤武(五〇)は人を斬ったと同夜昭島署に自首した。調べによると斎藤は同夜九時半ごろ同市中神町一二六五農松島亀三郎さん(六八)方に酒をのんで暴れ込み、斎藤の妻としえさん(三八)が松島さん方へ農業の手伝いに行った時にねんごろになったと恨んだもので、松島は首や顔に三週間の重傷、斎藤は殺人未遂で取調を受けている。

三百万円宝クジ

第八十七回都宝くじは二十日から三十日まで売出される。一枚百円で一等三百万円一本、二等百万円一本、以下十等五十円までで抽せんは三十一日。

バス、小型と正面衝突　神田
運転手ら十一名重軽傷

十九日午前十時五十分ごろ千代田区神田駿河台一の一明大前路上を御茶の水方面から走ってきた乗客二十名を乗せた志村発東京行国際興業バス＝運転手上村政次さん(三七)＝と横から飛び出してきたオート三輪をよけようとして反対方向から突走してきた板橋区志村前野町八四信水堂印刷の小型貨物トラック＝運転手長瀬泰彦さん(三六)、北区昭和町一ノ二一＝と正面衝突、車は双方とも前部を大破、重傷者二名、軽傷者九名を出し近くの日大病院に収容された。重傷者は自家用車運転手長瀬泰彦大腿骨骨折、同車助手北区昭和町一二二信水堂印刷神永勲君(一八)胸部打撲。

神田署ではバスの運転手上村政次を業務上過失傷害容疑で取調べている。【写真は大破した乗用車】



新宿キャバレー　さ★くら★めんと　都職員はねられ即死
酔って踏切横断中

十八日夜九時二十五分ごろ大田区仲六郷三の一六東海道線八幡踏切で渋谷区代々木富ヶ谷二五三二都職員渡辺正幸さん(三九)は酒に酔って踏切りを横断中東京発大阪行下り普通列車＝運転士吉田昭五郎(三八)＝にはねられ頭蓋骨骨折で即死した。

雲助運転手捕わる
千住　乗客の時計奪い逃走

十九日午前零時五十分ごろ台東区浅草千束二の七二女中山越和子さん(一九)は浅草から荒川までの約束で二十六歳ぐらいの男の運転するタクシーに乗ったが荒川区千住桜木町荒川放水路西新井橋南堤防上にさしかゝった際、突然運転手は車を停めいきなり山越さんの十八金角型南京虫腕時計一個を強奪、山越さんを車外に投げだしたまゝ西新井方面に逃走した。急報により千住署で緊急警戒中山越さんがみた車体ナンバーから荒川区千住柳町一ノ一八山武タクシー運転手沢田譲(二六)の車を発見、沢田を調べたところ南京虫腕時計を持っており犯行を自供したので強盗現行犯で逮捕した。

芸者と服毒心中
失職男　上根岸の旅館で

十八日夜七時ごろ台東区上根岸二六うぐいす旅館＝経営者中村かつ子さん＝方階下奥四畳半の間で前夜の九時ごろから泊っていた荒川区尾久町二の六四篠原さん方自動車運転手柴田茂さん(三〇)と台東区浅草象潟二の一芸妓置屋「美松」岩下あき子さん方芸妓かつ子こと増本和子さん(三〇)の二人が青酸カリ心中をとげているのを女中が発見、坂本署に届出た。同署の調べによると二人は昨年夏結ばれ将来夫婦になる約束の仲でいままでも数回同旅館に泊っていたが昨年十一月柴田さんが失職してからは生活費を貢ぐためや旅館への宿泊代のため借金がかさみ置屋からも小言をいわれるようになり、いつまでたっても一緒になれないところから前途を悲観心中をはかったもの。なお柴田さんは妻と別れ親戚にあずけた子供が一人いる。

タイ国大使館の泥棒捕わる
前科七犯の強か者

大崎署では十八日夜新宿区三光町八日新会館アパート内前科七犯無職堂道大次郎(三三)を窃盗の疑いで検挙した。調べではさる十六日午前零時半ごろ品川区上大崎中丸四一八タイ国大使館に侵入。ルアンピニット・アクソン大使の自室からご夫人のミンクのコート(二十九万円)など計十点約六十五万円相当を盗んだもの。なお堂道は十七歳の時から強盗、殺人未遂などで刑務所暮しをしていたが、さる六月一日に府中刑務所を出所、食うに困って盗みを働いたが盗品を静岡市内で売ろうとしたところを逮捕されたもの。

少年自動車強盗　墨田

十九日午前零時十分ごろ墨田区吾嬬町西九の七二先で台東区金杉三の五都相互タクシー運転手小沼牧造さん(三三)は亀戸特飲街から向島までの約束で乗せた三人組の男にいきなり首をしめられ棒様のもので背中をつゝかれて脅されたが同運転手が車外に飛出し助けを求めたゝめ、三人組は料金二百十円を踏倒しただけで逃走したと同署に届出た。同署で緊急警戒中間もなく現場付近をうろついていた住所不定　無職少年A(一八)同少年B(一九)の二人を強盗現行犯で逮捕、他の一名は逃走した。

三千米障害に世界新

【ロンドン十八日発ロイター＝共同】モスクワ放送によれば、ソ連の陸上選手ワシリ・ヴラセンコは十八日モスクワの競技会で、三千米障害に8分45秒4の世界新記録を出した。これは昨年ハンガリーのロズノイがつくった8分49秒6を破るもの。

花月園競輪二日目成績

◇第一B(千六百)❶田谷野2分22秒3❷藤取昭一車❸篠川久(単)130円(複)100円100円(連)②―④340円　◇第2B(千六百)❶塚本徳一2分17秒6❷山田静雄¾輪❸森沢運男(単)300円(複)100円130円100円(連)❶―❹1400円

あすのスポーツ

△プロ野球　東映対毎日(七時、駒沢)トンボ対南海(七時、川崎)巨人対中日(七時、後楽園)大洋対国鉄ダブルヘッダー(一時、大宮)△野球　全日本大学(十時、神宮)△水上　日本高校(九時、神宮)△陸上　関東八都県対抗(八時半、大宮)△バレー　全日本総合男子都予選(一時、都立三商、北豊島工)△レスリング　全国高校選手権(青山)△競馬　大井(零時半)

独眼灯

〇…女性にして体重三十貫、身長五尺三寸五分という大型級のデブちゃんが十八日夜七時からラジオ東京の「明日へのスター」でお目見得し、ラジオファンの度肝を抜いた。話題の主人公は吉田要子さん＝新宿区戸塚二丁目一番地＝で、当年とって十七歳、関東学院在学中の高校三年生、お父さんは洋服屋さんである。メゾソプラノで「思い出のランプに灯を入れて」を歌い、八人のなかから第二位をもらったこの「明日へのスター」のタレント・スカウトは、往年の映画スターで、目下東京ラジオ・テレビスタジオの重役の鈴木伝明氏である。

〇…彼女に対して、プロレスやレコード会社から誘いもあるというが、当の要子さんは、わたし、歌は大好き、いま三味線と流行歌を先生について勉強しています、将来の第一志望は漫才師です、相棒の人が針金みたいにやせていれば必ずうけると思います、自信満々よ、この間、女子プロレスの人からどうしてもプロレスに入ってくれっていわれたんですが、あんな血なまぐさいの大嫌い、こう見えても気は優しくて力持ちなんですのよ…といっていた。



【写真は語る吉田要子さん(右)と鈴木伝明氏】

デポコント
ロマンス・デポ

ロマンス・グレイなどといってオジサマ族が大もての近ごろ。わが世の春きたれり―と大いに張り切った二人の男。アロハを着てマンボをならったり、評判の映画をみて回ったり、平凡とか明星などという若い人たちの愛読する雑誌を読んだり、たいへんな勉強ぶりです。

そして二カ月三カ月。

「…どうだい、成績は？」

「どうやら、お茶をのんだり、踊ったりの相手ができるようになったがね」

「それで？」

「気分だけは大いに若返ったわけだが…」

「つまり精神年令は大いに若返ったが、肉体年令は併行しないってわけかい？」



「そうなんだ、ロマンス・グレイなんて、頭の方は多少白くてもかまわないが、肌なんかは、やはりぴちぴちと張り切って、健康そのものでないと落第らしいんだ。女の子がね、オジサマも少しそのお顔のシワ何とかならないの…とぬかしやがるんだ、がっかりしたね、実のところ。…で、君の方は？」

「ご同様さ。今度はひとつ、大いに肉体年令の若返りをやらないことには、せっかくの好機も逃し去るよ」

…というわけです。

×

さて結果は？

近ごろ、ご両人ともめきめき若がえってきました。松の木のようにカサカサした肌もめっきり色つやもよく輝いてきましたし、何をするにもおっくうがらなくなりました。



もちろん、会社の仕事にも、もりもり張りが出て、若い連中がおどろくほどの元気さ。

夜は女の子を相手に、文字通りロマンスエイジを楽しんでおります。

さて、どんな方法で肉体年令の引き下げに成功したのでしょう？

実は、ホルモン剤の「デポ男性」です。あれを注射したんです。人生の楽しみを倍にする、あのデポです。

「…ということになると、ロマンス・グレイでなくてロマンス・デポということになるね」

続 情炎の千代田城（213）

岩崎栄　寺本忠雄画

岩テコ（二）

駕籠かきの説明だと、

――小田原藩の城代家老由利三左衛門から、昨日夜更けて、城下の顔役で人入れ渡世の辻政親分が呼びつけられた。そこで早速罷り出たところで、用人から、当大久保家として、極めて大切な客人を、これから京に送り届けねばならぬ。そこで、城下を物色し、屈強で律義で人柄のよい駕籠人足を、明日早朝に用意するようとのいいつけだった。委細承知仕って戻った辻政親分から、自分たち二人が選り出されたのである。酒手も日当もビックリするほど過分なものを、お城からお下げ渡しになった。そして今朝未明に、家老役宅門前から、この客を乗せて来たのだ。それだもの、この客人が、おまえさんのいうような悪党である筈がない。何かの間違いだろう――。

というのである。

「あゝそうか、うん、それでわかったよ」

お静は頷く。駕籠屋の話で、すっかりいきさつが読めるのだ。岩槻修理のやつは、密書を握って小田原の城代家老邸に駈け込んだのであった。どうもお梨花とお静があとを追ってくるにきまっている。どちらもよほどしたゝか者と見ている。江戸に戻るとしても、京へ突っ走るにしても、道中が甚だうるさい。小田原の城主は公儀の老中大久保加賀守だ。密書を京の朝廷に送るというこの陰謀の内幕の一人だ。こういうわけだと事情をいって、密書を差し出したとしたら、すくなくとも相当の代償にあずかるだろう。ことによると小田原藩に召抱えられるかもしれぬと、そのくらいの打算をしてからの行動だったのだろう。

そこで、この意外な駈け込み人を迎えた小田原では、ともかくもと江戸に早馬の伺いをさしたてたに相違ない。すぐさま江戸からの返辞があって、その者に手当を与えて至急に京へ差し向けよ、といった筋書なのだ。

「わかったよ」

お静はも一度同じことをいってうなずきながら、小判を一両取り出し、手のひらにポンとひるがえして、

「いかにも、こゝに伸びてる男は悪党ではあるめえ。このおいらの方が、ほんとは悪党なのだ。いいか！ そこでおいらは、この男の懐中にある物を奪い取ってズラかるつもりだ。だが、そうなるとおめえたちゃ黙って見てはいねえだろうな。なんしろ小田原城下で一ばん屈強な駕籠屋だ そうだからね、どうだ」

二人の駕籠屋は、はや顔の色を無くしている。

「おいらを二人でやっつけるだろうが、おいらとしても、みすみすやっつけられはしねえ。どうだ、一と勝負、来るかッ」

いきなり片手で短刀をつき出した。駕籠屋は二人とも、

「とんでもねえ」

といって逃げ腰になる。

「それとも、おとなしくおいらのいうことを聞いて、この一両を二人で二分ずつ分け合って、もとの小田原へ引っかえすか。小田原じゅうで一ばん律義で人柄のご両人どうだ！」

二人は互に頷き合っていたが、

「しかたがねえ。その空駕籠をかついで帰えりやす」

「うむ。さすがに人柄だ。それッ」

駕籠の中へチャリーンと小判を投げて、

「さ、早く行っちまえ」

駕籠屋は逃げるように行ってしまった。お静は倒してある修理の懐中に手をさし入れ、胴巻をズルズルと引出した。その中に、小判で十枚はたしかと思える紙包みがあった。小田原藩で貰ったものと見える。お静はそれを投げ出して一通の密封した書状を取り上げた。



女流浪曲 二代目黄金時代へ

新作ものと取組む 若いファンを握る強味



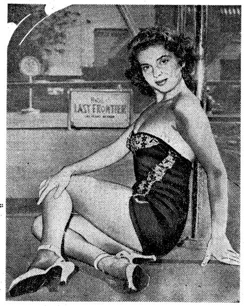
五月初子　天津羽衣　朝霧照子　二葉百合子　松平洋子　鈴木照子　伊丹富士千代　春日井加寿子

浪曲ブームの波に乗って最近十代、二十代の女流浪曲家が目覚しく進出してきた。へはぐれ鳥、破れ翼でどこへ行く、どうせ女は弱いもの……どころか彼女らの人気は相当なもので、その「黄金時代」も遠くないものと目されている。ところがこの世界はやっぱり特殊な世界だけに、彼女らの大部分が親子二代の「蛙の子」で、近ごろ特にこの傾向が多くなって来ている。

現在のように若手女流が大量進出したことは浪曲界でも初めてで、新作モノと取っ組んで若いファンを掴んでいるのが強味だ。もっとも七つの声で売った伊丹秀子をしのぐ人気者はまだ現れていないが一般に水準は高く、現在浪曲界の八分の一を女流が占めておりこの殆どが浪曲家の娘か近親者で、素人からの志願者は少い。その理由は、女流の養成がむずかしいことや、修業期間は男の弟子と同居するため問題が起きやすいので師匠が敬遠するなどからのようで、プロとしての将来性からみても年令の若いことが絶対的条件であるだけに最近この傾向は強まる一方だ。

そこで十代―二十代の「蛙の子」連を見渡してみると、ギター入り浪曲で映画にも数回出演し、ますます人気の上っている天津羽衣が天中軒女雲月の娘。これに次ぐホープとして「ひめゆりの塔」で一躍売りだし、和田肇のピアノ伴奏でモンテンルパ戦犯の留守家族をうたった「山彦」や「石川啄木」に意欲をみせている二葉百合子の父親が東若武蔵、また戦前は天才少女とうたわれながら現在ノイローゼで再起を心配されている鈴木照子の父が浪花春峰だし、さらに元老春日井梅鶯の娘で地方などでは父親より声援が掛かるという春日井加寿子は浪界に珍しいインテリで、同世代の女性ファンを掴もうと「カチューシャ」などの異色作品にも手をつけている。加寿子と同じく近代的な感じを身につけ人気のでている五月初子は東家一楽の娘で、先般の靖国神社みたま祭には選ばれて奉納口演をした。また吉田小奈良丸の娘、朝霧照子は口語抒情浪曲を開拓しようと懸命だし、躍進組の松平洋子は松平八千代の娘。十代のピカ一伊丹富士千代は伊丹次郎の一人娘で父親の経営する伊丹興行部の専属になっている。

関西にも親子二代組は多くなっており、名人と呼ばれた母の血をついで新作物で気を吐く二代目春野百合子、吉田大和之丞（二代奈良丸）の娘吉田奈良丸嬢、初代日吉川秋水の娘が木村照子。日吉川秋水嬢は二代目秋水の娘といった具合で名門の二代目が揃っているほか中山恵津子の母が春野百合若、辰巳幸穂の母が吉田乙女、広沢駒若嬢の父が広沢駒花といった案配だ。最近のこういう現象は浪界でも珍しいことで、昔はこれほどでなかったといわれているが、彼女たちが時代に遅れまいと一様に文芸モノや、ギター、ピアノ入り歌謡浪曲などの新分野に手をつけていることにも大きな興味が持たれている。



陸に上った人魚

○…灼熱の砂漠の街ラス・ヴェガス、ホテル・フロンティアのプールサイドに泳ぎ疲れて憩うアッペ・レーン。いつかも紹介したようにザビア・クガート夫人で歌手兼女優、目下はユニバーサルの「隼の翼」に出演中で週末にチョッとハリウッドから足をのばしたものです。

○…午後四時ごろの斜陽が射して、何がなし秋の気配を感じさせる写真と思うのは日本的感覚というものでしょうか。それでも昨今、少くとも東京では朝夕ヒンヤリするようになりました。われ〳〵の感じるようなデリケートな秋のきざしを彼女も感じているなどと思うのは多分コジツケというものでしょうが。

【写真はNANA特約】

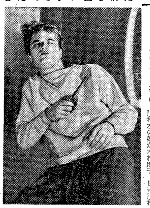
映画やぶにらみ　変形ギャング映画？

暴力教室（MGM）

▽…文字通りに恐るべき十代の生態の物語。とある大都会の下町にある職業指導学校が舞台だが、よくもまあこんなにも手に負えない不良生徒ばかり集ったものだな、とあきれるくらいに物凄い連中が顔を揃えている。そして彼等の全くタチの悪い日常生活が、これでもか、これでもかといった具合に積重ねられる。演出リチャード・ブルックス。

▽…最初にこれは全く仮空の物語だというタイトルがついている。確かに見ていてもこんなに並外れた学校があるもんじゃないということは判るが、たとえ虚構にしろこうした作品の生れて来る背景を考えると、やはりアメリカもティーンエイジャーの不良化には全く手をあげているらしいのが判る。希望に燃えた新任教師（グレン・フォード）がこれら不良生徒に何とか教育をしようと努めるのだがその度に手ひどい反抗をうける。その反抗の殺気立つような雰囲気はなか〳〵スリリングな盛上りをみせてあかせない。

▽…ただこういう手合いを生みだした社会的背景には全く手をふれていない。だから頭ではいわゆる十代の犯罪式に割切れても、絵空事的な空々しさは覆うべくもない。いってみればこの作品はギャング映画の変形のようなスリルを描きあげることが本当の狙いのようで青少年問題に真正面から取組んだ作品とはいえないようだ。（静）



【写真はその一場面】

ダンス教室 ③

牧一男



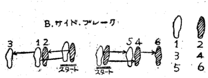
ニューヨーク・マンボ

一九五〇年、プラード楽団最初の曲「マンボ・ジャンボ」が生れたが、ユーウツを秘めたアフリカ系リズムと情熱的な南国の香り高いスペイン系リズムをチャンポンにした鋭いものであった。それが徐々に柔かい感じに変って行き、ついにヒット曲「セレソ・ローサ」が誕生した。

このニューヨーク・マンボは別名ニューダンス・アメリカーノとも呼ばれ、アメリカの著名な舞踏家アーサー・マレー教授の発表したものである。

RKO映画「海底の黄金」で肉体女優ジェーン・ラッセルが海底探検の資金集めに頭をなやまし、とあるナイトクラブに立寄る。そのクラブでマンボ・キング、プラードひきいる楽団がいま日本全国を風靡している「セレソ・ローサ」を演奏するとそこで踊られるのがこのニューヨーク・マンボ・スーピーである。

チャチャチャ・マンボでは、女の間を少しあけて組む。男女とも両足の間を約十糎位開けて立ち、その場で足踏みをするような動作をくり返す。このムーヴメントは他のラテン系ダンスと同様に、シャッフル・ムーヴメント（足ずり）が基調になっているので出来るだけ膝の力を抜いてやわらかにし、足は爪先の方からステップする様にすればうまく踊れる。



123と4（QQQSQ）とカウントしたが、このスーピーの方は123（SQQ）とカウントする。

(A) ベーシック・ムーヴメント

前述のチャチャチャ・マンボではカップルが離れて踊ったがこのニューヨーク・マンボはルンバ同様にホールドをして、男

- 1S　左足にゆっくり体重をかける
- 2Q　右足に早く体重を戻す
- 3Q　左足に早く体重を戻す
- 4S　右足にゆっくり体重をかける
- 5Q　左足に早く体重を戻す
- 6Q　右足に早く体重を戻す

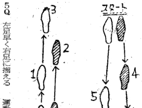
踏めばよい。女子は456123の順序で

(B) サイド・ブレーク

- 1S　左足ゆっくり左横へ開く
- 2Q　右足早く左足に揃える
- 3Q　左足僅かに左横に開き爪先で床を圧す
- 4S　右足ゆっくり右横へ開く
- 5Q　左足早く右足に揃える
- 6Q　右足僅か右横に開き爪先で床を圧す

女子は456123の順である。ベーシック・ムーヴメントは同位置で足踏みするが、之は僅かに右左に移動する。

(C) ベーシック・ステップ



- 1S　左足一歩前進
- 2Q　右足前進（左足より僅か前方）
- 3Q　左足前進
- 4S　右足一歩後退
- 5Q　左足後退（右足より僅か後方）
- 6Q　右足後退

女子は456123の順でくり返す。練習を積めば誘導足のSの足で左に回転運動を起し左回りも出来るようになる。



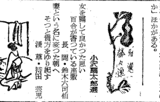
催し

坂下也奈貴追悼句会　二十日午後一時、千代田区神田豊島町四、東浴会館（国電浅草橋または秋葉原、都電豊島町下車）で。会費五十円、宿題各三句「派手」（前田雀郎選）「組合」（村田周魚選）「女房」（西島〇丸選）ほかに席題三題締切三時半追悼吟一句。縁者友人以外一般の出席も自由。

寄席大学　二十四日六時、本牧亭。「怪奇探偵、お化け哲学の夕」とし探偵作家クラブの後援で、田辺南鶴の木々高太郎原作「死体室の怪異」林家正蔵「正体怪談噺」探偵作家連の「お化けは あるのか」ほかがある。

都々逸

小沢霜太郎選



女を騙して良かつた思い　百合が香つている座敷　長岡・鈴木六可仙

妻という名に変つた朝へ　そつと貴方をゆり起す　浅草・持田芸児

腕合せりや辛抱しろと　母が浮かんで声となる　蒲田・大塚高久

そゞろ歩きの浴衣と浴衣　邪魔した世間へ見せる意地　神奈川・まさし

尋ねあぐんで土産の折りを　重たく抱えて戻る道　佃島・扇童

◇

吹けば飛ぶよな二人の家へ　強いデフレの風当り　選者

はと笛

▽…松竹から日活入りして「銀座二十四帖」に出演している大坂志郎が去る十六日、久しぶりで休みがとれた。そこで彼、たまには家族デーをやろうというので愛用車に奥方の大原英子と二人の子供を乗せて、多摩川園で一家だんらんの半日を過した。

▽…日頃にないこのパパの善根に坊やたちは多摩川園の乗りもの全部に乗ってはしゃぎ回りお休みを堪能したのだが、反対にパテちゃったのが大坂パパで「家族デーは疲れますな。なれないことはするものじゃないですよ」と翌日のセットは一日ボーッとしていたとはまったく「パパ・パテ・マンボ」ウー。



【写真は大坂志郎】

夏がれを知らぬ店

黒い瞳の奥に光る情熱　サービス喫茶の決定版「黒水仙」

銀座四丁目並木通りの「黒水仙」は、シックでモダンなサービス喫茶サロンである濃緑を基調とした色彩に淡い光が柔かく溶け、広いスペースを浮き出させるようにしてある設備のセンスもいいが…。

それより、若い男性の心をトキメカスのは二十数人の女性であろう。「黒い水仙」など実在するかどうかは別として、もしこの女性たちを花に例えるならば、そう呼ぶよりほかはないと思う程、落ついてはいるが瞳の奥にキラリと光る情熱、シックで上品で、しかも妖しく漂うお色気など、銀座NO1級と誰でも思うに違いない。

レコードの音響はいいし、彼女たちの話題も豊富、もし、二人の心に火が灯れば静かに踊れるフロアも広い。サービス料二割のほかは全て普通の珈琲店並みの値段で、ゆっくりネバレるサービス喫茶の白眉である。ビール百円、クリームケーキ百円という驚く安さだ!!

×　×　×

ミス・新宿がいる喫茶店　豪華けんらん　東宝裏「エルザ」

今年のミス・新宿は東宝裏の喫茶店「エルザ」から選ばれた。ほんとは誰にミス・新宿の栄冠が下るか、「エルザ」の女性を知っているファンはハラハラしてみつめていたという。それ程この店には美しい山ノ手育ちの令嬢が多いのだ。

「エルザ」は椅子が全部塞がれば百六十人の収容能力があるというから相当大きい。ここで最新式の電蓄から流れるナマ音楽のようなシンフォニーを聞くと、ちょっと大公会堂での音楽会か、大邸のパーティに招かれたような気分になれる。それ程、室内設備の点でも豪華けんらんとした喫茶店なのだ

しかし、決して派手な感じの店ではない。むしろサビといっていい程落ついた感じで、クラシックも純粋混りっけなし。若い男性、それもセンスのある近代的な青年紳士の茶室としてうってつけだが商社で応接間代りに利用すれば、取引もスムースに運ぶだろう。

珈琲はよく研究された焙り、ミックスで、その他の飲物も全て上品な味を基調としている。新宿へ出たら独りでも、或いはアベックでも、一度は寄りたくなる喫茶店「エルザ」である。

新宿を彩どる　喫茶とバー、二人の憩いの巣　ジャズコーナー

二人で新宿の夜を歩く。〃どこかで休みましょうか〃と聞いて、ニッコリうなずく彼女は二十二、三歳。花ならば今を咲き誇る六月のバラのような女性である。

ここで喫茶店などへ連れて行くようでは彼氏は失格。十七、八のティーンエイジャーならいざ知らず、しかも場所は新宿、時は夜ですゾ。

新宿東宝裏へと彼女の手をとって「ジャズコーナー」へ入ること。万一、彼女がお茶のつもりだったとしても逃げ路はある。つまりこの店、一階は喫茶店なのだ。明るいアメリカ調と、渋い北欧的な部屋と、二つから成っている設備もいいし、雰囲気はナイトクラブのように甘美。テレビのほかLPのレコードによるジャズも、音響、盤ともに新しく優秀。静かに憩って、もし彼女の表情に愛の炎が輝けば、あとは地下が二人を待っている。レダの彫像も神秘的なステキなバーで、冷房、味、共に新宿の代表といってよく値段も安い。珈琲70円。洋酒の量、種類も豊富である。

小さいけれど楽しいバー　銀座マンにもいい「中野トリスバー」

バーは、どちらかといえば小さい店の方が感じが出る。バーテンや、女性といかにも親しげな感情が湧くから不思議なものだ。時にその女性がミメウルワシキ、チャーミングなひとみだったらどうだろう。どうしたって間口一間、奥行三間ばかりの小さなバーが楽しいに違いない。

そのものズバリ。中野駅北口ミリオンダンスホール裏のトリスバーはそんな店である。中野に唯一軒といわれるバーだけあって中野での人気はなかなかいいが、銀座育ちのマダムのセンスで店内はすこぶる上品、銀座マンが入っても恥かしくない雰囲気は立派だ。ハイボール50円、トリスストレート40円である。

